

地域活性化と都市農村交流

ふるさと はらむつ ふじのみや いいな故里は、守ろう原睦み会(静岡県富士宮市)

○当組織は静岡県北部の富士山西麓に位置し、県営ほ場整備事業により大区画化された 水田を中心に、地域資源の保全管理や農村景観の向上等の活動に取り組んでいる。

地域を巡るウォーキングコースを整備しウォーキング大会を開催しているほか、棚田を竹灯籠で飾る「富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り」など<u>様々なイベントを開催し、地域の活性化にも貢献</u>している。

【地区の概要】

・取組面積:33ha

(田29ha、畑4ha)

· 資源量: 開水路 25.3km

農道 18.3km

・構成員:自治会、小学校等

・交付金:約1.5百万円

農地維持支払

資源向上支払(共同活動)

活動開始前の状況や課題

○地域全体で水路の泥上げや草刈りに取組み、構成員のほとんどが参加して年20回以上実施している。





水路の草刈り・清掃風景

取組内容



ウォーキングマップ



農業体験風景

- 3,776本の竹灯籠で棚田を照らす「富士山白糸平 成棚田竹灯籠祭り」を開催
- ○地区内の観光スポットを巡る全長約6kmのウォーキングコースを整備し、「平成棚田ノルディックウォーキング大会」を年2回開催
- ○都市住民等を対象とした農業体験イベントを開催

活動の効果



竹灯籠祭り風景



ウォーキング大会風景

- ○「富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り」 には地区外も含め5,000人以上の来場 者がある。
- ○農業体験やウォーキング大会は地区外 からも多数の参加があり、地域資源の 観光地化、地域の活性化につながって いる。